

なべくら 鍋倉山・黒倉山ブナ林●ROUTE MAP

*この地図は、建設省国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものです。(承認番号 平12関複、第 627号)

※各自の責任において入山して下さい。

- 鍋倉山麓の歩道は、できるだけ自然の状態を留めておきたいという配慮から、過度な整備は控え、しっかりした遊歩道になっていません。無理な計画を立てず、自分のレベルにあわせたルート選びでトレッキングを！
- 危険な動植物に遭遇しないとは限りません。しっかりした装備で！
- 巨木の谷等、不案内な場所への単独での立ち入りはしないで下さい。
- 山(森)は楽しむものであると同時に、麓に暮らす人々の生活資源でもあります。自然にダメージを与えないよう心がけて下さい(山から持ち帰らない、捨てない、痛めない)。
- 春は残雪が多く、豪雪地のため、鍋倉山へ至る車道は例年5月上旬から下旬に開通します。巨木の谷や鍋倉山頂への登山道の雪がほぼ融けきり、安全に歩けるようになるのは6月中旬です。これ以前は、登山道が不明瞭であるため一般利用を推奨していません。



県境/黒倉・鍋倉山登山道 [片道2km]

約90分(関田峠から黒倉山頂を経て鍋倉山頂までの片道)。ちょっと長い距離をトレッキングしたい健脚派におすすめ。関田峠から入るとしばらく平らな歩道が続き、雪によってねじ曲げられたブナを見ることができます。後半、緩やかに黒倉山頂まで登りきると素晴らしい眺めが待っています。運がよければ日本海や佐渡ヶ島まで見渡せます。

池廻りコース [1周1.1km]

1周約40分。茶屋池を見下ろしながら歩きます。池に映るブナが美しい周遊コース。ブナ以外の植物も多く、オオイワカガミやカンアオイ、ユキツバキなどが見られ、お散歩気分です。歩くには最適です。

ブナ林コース [1周0.8km]

1周約30分。コースの一番奥に素晴らしいブナ林があります。平らで広々とした場所に、樹齢200年ほどのブナが林立し、これをブナ林といえる風景です。美しいブナ林を鑑賞したい人におすすめのコース。

巨木の谷 [往復2.5km] ※ガイドと入山

往復約180分。車道から入り、巨木の谷内をまわって車道へ戻るコース。整備は最小限にとどめています。足場も悪いので**ガイドと共に入山されることをお勧めします。**

トレッキングガイドを派遣します。

なべくら高原・森の家(いいやまブナの森倶楽部事務局)では、鍋倉山麓の案内人の派遣をおこなっています。山に不慣れた初心者の道案内から、動物・植物・ブナの専門家や、山に親しむネイチャーガイドなど、お客様のご要望にそって派遣します(有料)。

■お問い合わせ・お申し込みは **なべくら高原・森の家**

TEL.0269-69-2888

[山歩きの必携グッズ]

- トレッキングシューズ(登山靴) 長袖・長ズボン 軍手 帽子
- 雨具 タオル ザック(リュック) 時計 地図 コンパス
- 携帯電話 ヘッドランプ ナイフ ちり紙 ゴミ持ち帰り用袋
- 水筒 行動食 非常食(チョコレート、チーズ等)
- 救急薬品 健康保険証(コピー可)

※夏山・日帰りの場合の最低限の装備として参考にして下さい。
(冬期や長期の場合ではありません)各自で安全のための確認を!

鍋倉山・黒倉山全域に咲く花

●タムシバ	●エゾアジサイ
●オオイワカガミ	●チゴユリ
●エゾユズリハ	●ナベクラザゼンソウ
●オクチョウジヅクラ	●ユキツバキ
●ギンリョウソウ	●タニウツギ など

*紅葉の見ごろは10月中旬~下旬